2026

AOYAMA GAKUIN UNIVERSITY

2026年 卒業予定学生

保護者のための 就活ガイドブック

学部3年生、
大学院1年生保護者の皆様へ

日頃より保護者の皆様には、ご支援ご協力を賜り心より感謝申し上げます。
以前の日常生活が戻りつつあるなか、新年度を迎え 2 ヶ月が経過し、学生達も対面による学業、課外活動等それぞれのキャンパスライフに少しずつ慣れてきたところではないでしょうか。

社会に目を向けると、経済状況は依然として不透明でありますが、2025 年卒業予定大学生、大学院生の求人倍率は 1.75 倍と公表されました（リクルートワークス研究所）。これは、前年の 1.71 倍、前々年の 1.58 倍から上昇し企業の採用意欲の高まりを示すとともに、売り手市場であったコロナ禍前の水準に近づいています。
企業の採用においては、新卒一括採用に加え、ジョブ型の採用や逆求人といったスカウト型の採用など多様化が進んでいて、さらにインターンシップから採用に直結する等早期化の傾向も一段と顕著となっています。
このような傾向のなかで、早期化から長期化にも繋がる可能性のある就職活動は、大学での学業や課外活動をはじめとする学生生活へも影響を及ぼしかねません。コロナ禍で加速したデジタル社会においてこそ、友人関係を広げ、かけがえのない日々の生活での体験を通じて、青学生としての誇り、Identity、母校愛を、育んでほしいと考えます。

本学では、かねてより入学から卒業、修了まで一貫した途切れない進路・就職支援を行っています。現在の就職活動に学生がどのように取り組んでいるか、保護者の皆様に対してどのような関わり方や支援を望んでいるかなど、学生目線でその思いをお伝えし、本学の進路・就職に対する取り組みや支援体制についてご理解いただければと思い、大学後援会の支援により本冊子を作成してお届けします。保護者の皆様の疑問にもお応えし、将来へのご不安を少しでも解消できる一助となれば幸いです。

去る 6 月 8 日、青山キャンパスで開催した保護者対象の進路・就職説明会にて、株式会社学情経営企画室エグゼクティブアドバイザーの木之本 敬介様より、「親は知らない？！今どきの就活 3 大 NG+ 親にしかできないこと」と題してご講演いただきました。コロナ禍で激変した新卒学生の就職活動の動向等、お子様への接し方とともにご確認いただきたい内容となっています。本冊子内に資料を掲載していますので、動画と共に是非ご覧ください。

私どもは、学生一人ひとりに寄り添って、個別相談をはじめ納得のいく進路選択の支援を心がけています。進路・就職のことで何か困ったことがあれば、本学独自の進路・就職支援を大いに活用されるよう、是非、「窓口を訪ねてみて！」とお勧めくだされば嬉しい限りです。

2024 年 6 月

青山学院大学 進路・就職センター
（進路･就職部／相模原事務部進路･就職課）

学部3年生・大学院1年生から
就職活動はスタートしています

学部3年生・大学院1年生（2026 年卒）の就職活動は、夏インターンシップの選考準備からスタートします。進路・就職センターでは、夏インターンシップへ向けて、またそのあとの本選考へ向けても、適切な時期に学生が正しい情報や知識を得られるように各種プログラムを開催しています。講義形式のプログラムはオンラインで開催し、自己分析やエントリーシート作成などは対面のワーク形式で実施しています。

春に開催した「進路・就職ガイダンス」は、青山と相模原の両キャンパスを合わせて約 1,400 名の学生が参加・視聴しており、関心の高さがうかがえます。引き続き、学生の多様な進路に対応した様々なプログラムを通じて卒業まで支援します。

● 進路・就職ガイダンス

春と秋にこれからの就職活動に向けてのガイダンスを実施しています。インターンシップや本選考、それに向けての自己分析、面接選考対策等、今やるべきこととスケジュールを把握し基礎を学び、就職活動の準備を進めていきます。アーカイブ配信で繰り返し復習をすることができます。理工学部では、本学大学院への進学説明会も併せて開催し、今後の進路を見定めていく機会を有しています。

● インターンシップガイダンス

最新のデータをもとに動向・基礎知識を学び、インターンシップには「目標を設定して参加をする」、「主体的に情報を得ていく」、「参加後は振り返りをする」というポイントをお伝えします。また、採用コンサルタントを講師に招き、青学生人気業界の選考の特徴や採用側の目線での「採用」について解説をしていただきます。

● エントリーシート作成対策

本選考のほかに、インターンシップでもエントリーシートによる書類選考のある企業が増えています。「学生時代に力を入れて取り組んだこと」、「自己 PR」といった基本的な項目について、まずは書き始められるように、「自己分析」に特化したセミナーの開催や、文章の書き方、採用担当者が見るポイント等を丁寧に説明しています。

● 面接・選考対策

企業の採用活動では、個別面接、グループ面接、グループディスカッション、グループワーク、自己 PR 動画提出など様々な選考が実施されています。最新情報を伝えるとともに、それぞれの特徴や攻略方法をセミナーで学びます。また、グループディスカッションを他大学の学生と体験し、講師や企業の採用担当者からフィードバックがもらえる実戦さながらの講座も実施しています。

● 適性検査対策

ウェブテストやテストセンター、筆記試験などの適性検査は、早めに取り組み、繰り返し問題演習をすることで、本番に力が発揮されます。特に SPI や玉手箱といった多くの企業で導入されている試験は、講座の中で実際に練習問題を解いて苦手分野を認識し、解答のポイントを押さえて知識を身につけます。複数回の模擬試験でアウトプットをしていきます。

● 学内企業研究会・説明会

青学生に人気のある企業、青学生採用の実績が多い企業をお招きして、秋に「企業研究会」、冬には「企業説明会」を開催しています。青学生限定開催の中で、企業の担当者や OB・OG と積極的にコミュニケーションが取れることが大きなメリットです。複数日程で開催され、様々な企業・業界を見ることで志望先の幅を広げ、知識を深めることができます。

● 公務員・教員対策

ガイダンスや面接対策セミナーなど公務員を目指す学生のための行事を、年間を通じて行っています。秋には官公庁や自治体が参加する「公務員業務説明会」を実施しています。限られた時間で確実に合格するために青学生限定の学外講座を専門予備校と連携して開講し、特別価格で受講できます。また、夏期・春期休業期間には、予備校の講座を無料で体験できます。

教員志望者には、各自治体の教育委員会による「採用試験説明会」や「公立／私立採用試験対策セミナー」を開催しています。

上記トピックスのほかに、内定者の先輩学生からリアルな就活体験談を聞ける座談会形式のイベントや、選考前に身に付けたい「マナー講座」、その時期に応じた質問会を複数回開催しています。学生はそれぞれの活動状況にあった情報を得て不安を解消できるように、随時行事を開催しています。

学部4年生・大学院2年生向け支援

学生一人ひとりの進捗状況に合わせて、個別相談や各種プログラムによって卒業間際まで支援していきます。

● 就活選考対策＆相談会

新卒就活の最新動向を企業・学生双方の視点で熟知する講師による講座を行っています。企業の探し方から始まり、エントリーシート、面接、内定辞退など就活時に悩む点を的確にフォローします。質疑応答では参加者一人ひとりの進捗に合わせてアドバイスを行っています。

● 就活リスタート講座

就活が思うように進まない学生、これから就活を始める学生を対象にした講座です。躓きの部分を確認し、就活の今後の進め方まで丁寧な説明を心がけています。

● グループディスカッション / グループ面接練習会

選考対策として、面接官 1 名に対し、学生 4 ～ 5 名で行います。実施後一人ひとり丁寧にフィードバックを行うため、参加者からは好評です。

● 学内合同企業説明会

青学生を積極的に採用したい企業の採用担当者が来校し、対面で実施しています。自社説明会免除、書類選考免除、必ず面接など、参加特典を設ける企業もあります。ここからの内定者も多数出ています。

● 求人紹介セミナー

大学 / 東京新卒応援ハローワーク / 新卒人材紹介会社に届く厳選求人を紹介するセミナーを定期的に行っています。企業の採用活動に一定の目途がつく 4 年次 6 月以降は様々な情報源で求人を探すことをおすすめします。

● 新卒応援ハローワーク出張相談

東京新卒応援ハローワークと提携し、週に一度専門相談員が青山キャンパスに来校し、出張相談を実施しています。4 年次 6 月以降は求人紹介も可能で、年間でおよそ 100 件の相談利用があります。

● 地方就職（UIJ ターン）出張相談

東京以外の地域や地元で働きたい学生のニーズに応えて、厚生労働省の地方人材還流促進事業「LO 活プロジェクト」と提携し、学内で専門相談員による個別相談を実施しています。マスコミ地方局、地方銀行、インフラ・エネルギー企業、地方公務員を目指す学生も多く利用しています。

就職者上位115社（5名以上が就職した企業）

2023年度学部卒業者

企業名	計
日本航空（株）	28
アクセンチュア（株）	23
レバレジーズ（株）	23
（株）ジェーシービー	22
富士通（株）	22
（株）三井住友銀行	21
全日本空輸（株）	19
（株）ＮＴＴデータグループ	18
（株）ベイカレント・コンサルティング	18
日本生命保険相互会社	17
みずほ証券（株）	15
エヌ・ティ・ティ・コムウェア（株）	14
（株）ＪＡＬスカイ	14
東京海上日動火災保険（株）	14
三菱電機（株）	14
（株）リクルート	14
トランス・コスモス（株）	13
（株）日本総合研究所	13
（株）みずほ銀行	13
（株）サイバーエージェント	12
（株）ＤＹＭ	12
パーソルキャリア（株）	12
伊藤忠テクノソリューションズ（株）	11
（株）オービック	11
住友生命保険相互会社	11
ＴＩＳ（株）	11
日本電気（株）	11
三井住友信託銀行（株）	11
楽天グループ（株）	11
アビームコンサルティング（株）	10
（株）ＮＴＴドコモ	10
（株）電通デジタル	10
三井不動産リアルティ（株）	10
（株）りそなホールディングス	10
ＳＣＳＫ（株）	9
（株）キーエンス	9
大和証券（株）	9
（株）千葉銀行	9
（株）ニトリ	9

企業名	計
日本アイ・ビー・エム（株）	9
富士ソフト（株）	9
（株）ベクトル	9
（株）横浜銀行	9
（株）りそな銀行	9
ＳＭＢＣ日興証券（株）	8
エン・ジャパン（株）	8
（株）ＪＴＢ	8
（株）ビジョン・コンサルティング	8
（株）ビズリーチ	8
（株）日立製作所	8
フューチャー（株）	8
（株）マイナビ	8
三井住友カード（株）	8
三井住友海上火災保険（株）	8
あいおいニッセイ同和損害保険（株）	7
ＮＥＣソリューションイノベータ（株）	7
キヤノンＩＴソリューションズ（株）	7
ソフトバンク（株）	7
（株）Ｄｉｒｂａｔｏ	7
デジタル・アドバタイジング・コンソーシアム（株）	7
デロイトトーマツコンサルティング合同会社	7
ＴＯＰＰＡＮホールディングス（株）	7
トヨタ自動車（株）	7
日産自動車（株）	7
野村不動産ソリューションズ（株）	7
パーソルプロセス＆テクノロジー（株）	7
パナソニック（株）	7
ＰｗＣコンサルティング合同会社	7
弁護士法人アンダーソン・毛利・友常法律事務所	7
（株）あとらす二十一	6
（株）クイック	6
シンプレクス・ホールディングス（株）	6
（株）スタッフサービス	6
積水ハウス（株）	6
第一生命保険（株）	6
太陽生命保険（株）	6
ＤＸＣテクノロジー・ジャパン（株）	6
東京電力ホールディングス（株）	6

企業名	計
豊島（株）	6
野村證券（株）	6
阪和興業（株）	6
（株）ボードルア	6
（株）マクニカ	6
（株）三菱ＵＦＪ銀行	6
三菱ＵＦＪモルガン・スタンレー証券（株）	6
（株）武蔵野銀行	6
アフラック生命保険（株）	5
ＥＹストラテジー・アンド・コンサルティング（株）	5
出光興産（株）	5
伊藤忠商事（株）	5
（株）インテージ	5
（株）エイチ・アイ・エス	5
（株）ＡＤＫホールディングス	5
ＡＮＡエアポートサービス（株）	5
ＭＳ＆ＡＤシステムズ（株）	5
（株）大塚商会	5
オリックス（株）	5
（株）クリーク・アンド・リバー社	5
コムチュア（株）	5
ＪＣＯＭ（株）	5
シャープ（株）	5
ディップ（株）	5
東急リバブル（株）	5
（株）ナガセ	5
日本タタ・コンサルタンシー・サービシズ（株）	5
日本通運（株）	5
日本マクドナルド（株）	5
（株）博報堂	5
東日本旅客鉄道（株）	5
富士通Ｊａｐａｎ（株）	5
（株）ベネッセスタイルケア	5
（株）みずほフィナンシャルグループ	5
みずほリサーチ＆テクノロジーズ（株）	5
ルイ・ヴィトンジャパン（株）	5
（株）レイヤーズ・コンサルティング	5

公務員の採用先

国家公務員／ 36 名

大阪税関、外務省、環境省、厚生労働省、厚生労働省神奈川労働局、厚生労働省東京労働局、国税庁関東信越国税局、国税庁東京国税局、国土交通省、財務省、人事院、総務省、知的財産高等裁判所、デジタル庁、東京税関、東京地方検察庁、東京地方裁判所、独立行政法人国立印刷局、特許庁、内閣府公正取引委員会、農林水産省、防衛省、防衛省陸上自衛隊、法務省千葉地方法務局、法務省榛名女子学園、横浜税関

地方公務員／ 154 名

■都道府県

山形県庁、茨城県庁、群馬県庁、埼玉県庁、千葉県庁、東京都庁、神奈川県庁、山梨県庁、新潟県庁、鳥取県庁、大分県庁、沖縄県庁、警視庁（警察行政）

■東京特別区

足立区役所、江戸川区役所、大田区役所、葛飾区役所、江東区役所、品川区役所、渋谷区役所、杉並区役所、墨田区役所、世田谷区役所、豊島区役所、中野区役所、練馬区役所、文京区役所、港区役所、目黒区役所

■市町村

会津美里町役場、厚木市役所、阿見町役場、入間市役所、宇都宮市役所、小田原市役所、開成町役場、柏市役所、春日部市役所、神栖市役所、川口市役所、川崎市役所、さいたま市役所、相模原市役所、逗子市役所、草加市役所、総社市役所、高崎市役所、館林市役所、千葉市役所、つくば市役所、名古屋市役所、成田市役所、平塚市役所、袋井市役所、藤沢市役所、町田市役所、三郷市役所、三鷹市役所、南足柄市役所
八千代市役所、横浜市役所、和光市役所

■警察・消防

東京消防庁、神奈川県警察

■その他

さいたま市公立学校（学校事務）

教員の採用先

公立教員／ 53 名

小学校／26名

埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県

中学校／17名

青森県、埼玉県、東京都、神奈川県、福岡県

高等学校／9名

埼玉県、東京都、神奈川県、滋賀県

特別支援学校／1名

東京都

※政令指定都市などの採用者も含む

私立教員／ 22 名

幼稚園／5名

千葉県、東京都、神奈川県

小学校／1名

東京都

中学校／1名

東京都

高等学校／15名

北海道、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、愛知県

※中高一貫校を含む

就職決定状況【UIJターン首都圏外就職】

2023年度学部卒業者

本社住所(県)	企　業　名	計
北海道	北海道セキスイハイム(株)	1
	北海道テレビ放送(株)	1
	ＪＩＧ－ＳＡＷ(株)	1
	(株)ホープス	3
	(株)ロジネットジャパン	1
	三ッ輪運輸(株)	1
	(株)ナシオ	1
	(株)ニトリ	9
	(株)ニトリホールディングス	1
	(株)北洋銀行	1
	(株)北海道銀行	1
	税理士法人下田総合事務所	1
	(株)ニトリパブリック	1
	(株)知床プリンスホテル	1
	創和プロジェクト(株)	1
	旭川志峯高校	1
青森県	公立・中学校・青森県	1
岩手県	(株)岩手日報社	1
宮城県	アイリスオーヤマ(株)	3
	サイバーコム(株)	1
	(株)七十七銀行	1
秋田県		0
山形県	山形県庁	1
福島県	(株)福島放送	1
	(株)ヨークベニマル	1
	会津美里町役場	1
茨城県	(株)茨城新聞社	1
	(株)アダストリア	1
	(株)ＢＵＺＺＷＩＴ	1
	(株)常陽銀行	1
	茨城県庁	1
	阿見町役場	1
	神栖市役所	1
	つくば市役所	2
栃木県	(株)ＴＫＣ	4
	キヤノンメディカルシステムズ(株)	1
	(株)カワチ薬品	1
	(株)コジマ	1
	(株)ｓｔａｒｒｒ	1
	学校法人自治医科大学	1
	宇都宮市役所	1
群馬県	サンデン(株)	1
	(株)ジンズホールディングス	2
	(株)群馬銀行	1
	法務省榛名女子学園	1
	群馬県庁	1
	高崎市役所	1
	館林市役所	1
新潟県	(株)コロナ	1
	北陸瓦斯(株)	1
	(株)ＢＳＮメディアホールディングス	1
	(株)第四北越銀行	4
	(株)スプリックス	1
	新潟県庁	1
富山県	三協立山(株)	1
	(株)インテック	2
	(株)光岡自動車	1
	(株)北陸銀行	1
石川県	(株)ＰＦＵ	1
	(株)テレビ金沢	1
	(株)システムサポート	1
	三谷産業(株)	1

本社住所(県)	企　業　名	計
福井県	福井コンピュータホールディングス(株)	2
	三谷商事(株)	1
	ゲンキー(株)	1
山梨県	(株)ホワイトボード	1
	富士急行(株)	1
	プライムセキュリティーサービス(株)	1
	山梨県庁	1
長野県	ミネベアミツミ(株)	2
	信越放送(株)	1
	キッセイコムテック(株)	1
	長野日産自動車(株)	1
	(株)八十二銀行	1
	(株)星野リゾート	3
	地方独立行政法人長野県立病院機構	1
岐阜県	西濃運輸(株)	1
	(株)十六フィナンシャルグループ	1
	(株)螢雪ゼミナール	1
静岡県	いなば食品(株)	1
	(株)ＯＫＩコムエコーズ	1
	スズキ(株)	2
	ヤマハ発動機(株)	1
	ヤマハ(株)	2
	遠州鉄道(株)	1
	佐藤産業(株)	1
	(株)静岡銀行	2
	(株)清水銀行	1
	静岡県信用農業協同組合連合会	1
	静銀モーゲージサービス(株)	1
	袋井市役所	1
愛知県	敷島製パン(株)	1
	名古屋製酪(株)	1
	フジパングループ本社(株)	1
	(株)中日新聞社	1
	日本碍子(株)	1
	ホシザキ(株)	1
	(株)マキタ	1
	(株)ＭＴＧ	1
	(株)ニデック	1
	(株)アイシン	1
	(株)東海理化電機製作所	1
	トヨタ自動車(株)	7
	中部電力ミライズ(株)	1
	名古屋テレビ放送(株)	1
	トーテックアメニティ(株)	1
	豊田通商システムズ(株)	1
	ジェイアール東海情報システム(株)	1
	(株)ＣＴＶ　ＭＩＤ　ＥＮＪＩＮ	1
	名古屋鉄道(株)	1
	名鉄バス(株)	1
	ＡＮＡ中部空港(株)	1
	中日本高速道路(株)	1
	(株)エアウィーヴ	2
	(株)サンゲツ	2
	ダイドー(株)	1
	豊島(株)	6
	フジクリーン工業(株)	1
	ブラザー販売(株)	1
	理科研(株)	1
	たいほう薬局	1
	(株)ネクステージ	3
	(株)愛知銀行	1
	(株)不動産ＳＨＯＰナカジツ	1

本社住所(県)	企　業　名	計
愛知県	(株)リプライス	1
	弁護士法人心	2
	(株)リクルーティング・デザイン	1
	リゾートトラスト(株)	3
	学校法人河合塾	1
	豊通物流(株)	1
	角川ドワンゴ学園　N高等学校・S高等学校	1
	名古屋市役所	1
三重県	住友電装(株)	1
京都府	(株)ワコール	2
	日本新薬(株)	2
	(株)イシダ	1
	京セラ(株)	3
	(株)島津製作所	1
	(株)エスユーエス	1
	(株)トーセ	1
	ＳＧホールディングス(株)	2
	大松(株)	1
	(株)ジェイ・エス・ビー	1
	高見(株)	2
	ＰｗＣ京都監査法人	1
大阪府	(株)奥村組	1
	(株)鴻池組	1
	生和コーポレーション(株)	2
	積水化学工業(株)	2
	積水ハウス(株)	6
	積水ハウスリフォーム(株)	1
	大和ハウス工業(株)	3
	髙松建設(株)	3
	(株)竹中工務店	1
	江崎グリコ(株)	1
	サントリーホールディングス(株)	1
	日清食品(株)	1
	日清食品ホールディングス(株)	2
	ハウス食品(株)	2
	(株)カネカ	1
	(株)マンダム	1
	住友電気工業(株)	3
	(株)ＩＨＩインフラシステム	1
	ダイキン工業(株)	2
	(株)クボタ	1
	アズワン(株)	2
	(株)キーエンス	9
	日東電工(株)	1
	パナソニック(株)	7
	パナソニックエナジー(株)	1
	パナソニックオペレーショナルエクセレンス(株)	1
	シャープ(株)	5
	コクヨ(株)	3
	ザ・パック(株)	1
	タカラスタンダード(株)	1
	レンゴー(株)	3
	大阪ガスマーケティング(株)	1
	西日本電信電話(株)	1
	朝日放送グループホールディングス(株)	2
	ＮＲＩネットコム(株)	1
	キャル(株)	1
	さくらインターネット(株)	2
	ナビオコンピュータ(株)	1
	(株)日本ビジネス開発	1
	パナソニックインフォメーションシステムズ(株)	2
	(株)ボーダーライン	1

本社住所(県)	企　業　名	計
大阪府	(株) Ｐｅｎｓｅｕｒ	1
	(株)読売新聞大阪本社	1
	南海電気鉄道(株)	1
	阪急阪神ホールディングス(株)	1
	鴻池運輸(株)	2
	(株)ジェイエア	1
	西日本高速道路(株)	1
	(株)阪急阪神エクスプレス	1
	伊藤忠商事(株)	5
	(株)ＩＳＳリアライズ	1
	伊藤忠食品(株)	1
	稲畑産業(株)	3
	因幡電機産業(株)	1
	ウメトク(株)	1
	堺商事(株)	1
	三栄源エフ・エフ・アイ(株)	3
	ダイトロン(株)	1
	ダイワボウ情報システム(株)	1
	蝶理(株)	1
	長瀬産業(株)	3
	阪和興業(株)	6
	ピアス(株)	2
	(株)ヤギ	1
	八木通商(株)	3
	(株)山善	3
	(株)髙島屋	2
	(株)りそな銀行	9
	三井住友カード(株)	8
	岩井コスモ証券(株)	1
	上田八木短資(株)	1
	住友生命保険相互会社	11
	大同生命保険(株)	1
	日本生命保険相互会社	17
	(株)アドバンスクリエイト	1
	関電不動産開発(株)	1
	日本駐車場開発(株)	1
	(株)アスパーク	1
	弁護士法人淀屋橋・山上合同	1
	税理士法人ＦＩＡ	1
	(株)フェアコンサルティング	1
	船井総研ロジ(株)	1
	(株)新通	1
	(株)大広	2
	(株)ダスキン	1
	合同会社ユー・エス・ジェイ	2
	吉本興業ホールディングス(株)	1
	ワイルドフラワー(株)	1
	(株)ＥＣＣ	1
	(株)公文教育研究会	1
	医療法人けんゆう会	1
	(株)クイック	6
	(株)ｉｒｏｄａｓ	1
	(株)コングレ	1
	SHIRUSHI DESIGN FACTORY	1
	大阪税関	1
兵庫県	菊正宗酒造(株)	1
	ユーシーシー上島珈琲(株)	1
	(株)ワールド	1
	日本イーライリリー(株)	1
	Ｐ&Ｇジャパン合同会社	1
	(株)神戸製鋼所	1
	川崎重工業(株)	1

本社住所(県)	企　業　名	計
兵庫県	シスメックス(株)	2
	(株)日本アムスコ	1
	東興海運(株)	1
	石光商事(株)	1
	(株)Ｑｖｏｕ	1
	(株)フィールズインターナショナル	1
滋賀県	(株)滋賀銀行	1
	滋賀県信用農業協同組合連合会	1
	公立・高等学校・滋賀県	1
奈良県		0
和歌山県		0
鳥取県	鳥取県庁	1
島根県	(株)出雲村田製作所	1
	(株)山陰合同銀行	
岡山県	(株)キャン	1
	(株)ベネッセコーポレーション	2
	(株)クラビズ	1
	総社市役所	1
広島県	(株)中電工	1
	エム・エムブリッジ(株)	1
	中国電力(株)	1
	(株)マリモ	1
山口県	ユタカ電業(株)	1
	(株)Ｂａｂｙ　Ｊａｍ	1
	(株)ファーストリテイリング	4
	(株)山口フィナンシャルグループ	1
徳島県	㈱ジャストシステム	1
香川県	(株)ラブ・ラボ	1
	公益財団法人福武財団	1
愛媛県	日本食研ホールディングス(株)	1
	セキ(株)	1
	大王製紙(株)	1
	(株)伊予銀行	2
高知県	高知トヨタ自動車(株)	1
	税理士法人刈谷&パートナーズ	1
福岡県	(株)九電工	1
	黒崎播磨(株)	1
	ＴＯＴＯ(株)	1
	トヨタ自動車九州(株)	1
	九州電力(株)	2
	カラビナテクノロジー(株)	1
	(株)シティアスコム	1
	(株)ゼンリン	1
	西日本鉄道(株)	2
	(株)スターフライヤー	1
	ヤマエ久野(株)	1
	(株)福岡銀行	1
	九州労働金庫	1
	福岡ソフトバンクホークス(株)	1
	(株)アソウ・アルファ	1
	公立・中学校・福岡県	1
	防衛省陸上自衛隊	1
佐賀県		0
長崎県		0
熊本県	㈱鶴屋百貨店	1
大分県	(株)大分銀行	1
	大分県庁	1
宮崎県	旭有機材工業(株)	1
	宮銀デジタルソリューションズ(株)	1
	(株)ソラシドエア	1
鹿児島県	濵田酒造(株)	1

本社住所(県)	企　業　名	計
沖縄県	沖縄振興開発金融公庫	1
	沖縄県庁	1

※道府県の分類は本社所在地による
※道府県ごとに業種順で掲載
※一都三県（東京・千葉・埼玉・神奈川）は除く

学部別　就職決定人数上位企業・団体

2023年度学部卒業者

文学部

企　業　名	計
日本航空(株)	11
全日本空輸(株)	7
(株)ＪＡＬスカイ	6
ルイ・ヴィトンジャパン(株)	5
(株)ジェーシービー	4
トヨタ自動車(株)	4
日本通運(株)	4
日本生命保険相互会社	4
(株)三井住友銀行	4
(株)あとらす二十一	3
出光興産(株)	3
ＡＮＡエアポートサービス(株)	3
ＮＥＣソリューションイノベータ(株)	3
(株)ＮＴＴデータグループ	3
カタール航空	3
(株)ＪＴＢ	3
豊島(株)	3
トランス・コスモス(株)	3
レバレジーズ(株)	3
公立・高等学校・東京都	2

2 名の企業・団体は他に 43 社

教育人間科学部

企　業　名	計
公立・小学校・神奈川県	12
公立・小学校・東京都	7
公立・小学校・埼玉県	5
公立・中学校・神奈川県	4
(株)ジェーシービー	3
(株)ナガセ	3
アビームコンサルティング(株)	2
(株)クリーク・アンド・リバー社	2
住友生命保険相互会社	2
日本郵政(株)	2
日本航空(株)	2
日本生命保険相互会社	2
パーソルキャリア(株)	2
富士ソフト(株)	2
富士通Ｊａｐａｎ(株)	2
ベネッセスタイルケア(株)	2
(株)りそな銀行	2
(株)ＬＩＴＡＬＩＣＯ	2
公立・中学校・東京都	2
公立・高等学校・神奈川県	2

2名企業・団体は他に4社

経済学部

企　業　名	計
みずほ証券(株)	6
(株)きらぼし銀行	4
富士通(株)	4
(株)みずほ銀行	4
(株)リクルート	4
ＳＭＢＣ日興証券(株)	3
キヤノンＩＴソリューションズ(株)	3
(株)ジェーシービー	3
大和証券(株)	3
ＴＩＳ(株)	3
(株)電通デジタル	3
トランス・コスモス(株)	3
日本電気通信システム(株)	3
日本生命保険相互会社	3
(株)ベイカレント・コンサルティング	3
三井住友信託銀行(株)	3
(株)りそなホールディングス	3
あいおいニッセイ同和損害保険(株)	2
アクセンチュア(株)	2
(株)アドウェイズ	2

2名の企業・団体は他に 38 社

法学部

企　業　名	計
東京海上日動火災保険(株)	5
三井住友信託銀行(株)	5
あいおいニッセイ同和損害保険(株)	4
(株)千葉銀行	4
三井不動産リアルティ(株)	4
(株)りそな銀行	4
(株)ジェーシービー	3
(株)ＪＡＬスカイ	3
日本アイ・ビー・エム(株)	3
弁護士法人アンダーソン・毛利・友常法律事務所	3
三井住友海上火災保険(株)	3
(株)三井住友銀行	3
(株)武蔵野銀行	3
明治安田生命保険相互会社	3
国税庁東京国税局	3
東京都庁	3
アクセンチュア(株)	2
伊藤忠商事(株)	2
(株)サイバーエージェント	2
東京地方検察庁	2

2 名の企業・団体は他に 33 社

経営学部

企　業　名	計
(株)リクルート	7
(株)サイバーエージェント	5
(株)ベイカレント・コンサルティング	5
(株)三井住友銀行	5
レバレジーズ(株)	5
(株)Ｄｉｒｂａｔｏ	4
(株)電通デジタル	4
日本航空(株)	4
アクセンチュア(株)	3
伊藤忠テクノソリューションズ(株)	3
(株)オービック	3
ディップ(株)	3
デジタル・アドバタイジング・コンソーシアム(株)	3
東京海上日動火災保険(株)	3
東京電力ホールディングス(株)	3
トランス・コスモス(株)	3
日本電気(株)	3
(株)博報堂	3
(株)りそな銀行	3
トヨタ自動車(株)	2

2 名の企業・団体は他に 47 社

国際政治経済学部

企　業　名	計
アクセンチュア(株)	8
日本航空(株)	6
ＤＸＣテクノロジー・ジャパン(株)	3
日本アイ・ビー・エム(株)	3
ＰｗＣ　Ｊａｐａｎ有限責任監査法人	3
(株)ビジョン・コンサルティング	3
(株)ベイカレント・コンサルティング	3
(株)三菱ＵＦＪ銀行	3
(株)ＮＴＴドコモ	2
キリンホールディングス(株)	2
(株)サイバーエージェント	2
(株)ジェーシービー	2
(株)電通デジタル	2
日揮ホールディングス(株)	2
日本電気(株)	2
ＰｗＣコンサルティング合同会社	2
富士通(株)	2
(株)みずほ銀行	2
有限責任監査法人トーマツ	2
楽天グループ(株)	2

2 名の企業・団体は他に 11 社

総合文化政策学部

企　業　名	計
(株)ベクトル	3
AnyMind　Group(株)	2
(株)ジェーシービー	2
住友不動産ヴィラフォンテーヌ(株)	2
全日本空輸(株)	2
デジタル・アドバタイジング・コンソーシアム(株)	2
(株)博報堂プロダクツ	2
(株)ファーストリテイリング	2
富士通(株)	2
レバレジーズ(株)	2
アマゾンジャパン(株)	1
(株)NTTドコモ	1
(株)大林組	1
(株)ソニー・ミュージックエンタテインメント	1
(株)電通	1
日本航空(株)	1
日本テレビ放送網(株)	1
本田技研工業(株)	1
(株)三井住友銀行	1
総務省	1

1 名の企業・団体は他に 170 社

社会情報学部

企　業　名	計
富士通株式会社	6
SCSK株式会社	3
エヌ・ティ・ティ・コムウェア株式会社	3
レバレジーズ株式会社	3
株式会社日本総合研究所	3
株式会社日立製作所	3
日本電気株式会社	3
BIPROGY株式会社	2
Sky株式会社	2
TIS株式会社	2
アクセンチュア株式会社	2
アビームコンサルティング株式会社	2
シンプレクス・ホールディングス株式会社	2
伊藤忠テクノソリューションズ株式会社	2
楽天グループ株式会社	2
株式会社NTTデータグループ	2
株式会社NTTドコモ	2
株式会社オービック	2
株式会社ジェーシービー	2
富士ソフト株式会社	2

2 名の企業・団体は他に 2 社

地球社会共生学部

企　業　名	計
レバレジーズ株式会社	4
SMBC日興証券株式会社	3
全日本空輸株式会社	3
日産自動車株式会社	3
日本航空株式会社	3
エン・ジャパン株式会社	2
パーソルキャリア株式会社	2
楽天グループ株式会社	2
株式会社JTB	2
株式会社LIXIL	2
株式会社三井住友銀行	2
日本生命保険相互会社	2
アクセンチュア株式会社	1
アマゾンジャパン株式会社	1
デロイトトーマツコンサルティング合同会社	1
株式会社JTBグローバルマーケティング&トラベル	1
株式会社リクルート	1
株式会社三越伊勢丹	1
双日株式会社	1
日本アイ・ビー・エム株式会社	1

1 名の企業・団体は他に 115 社

コミュニティ人間科学部

企　業　名	計
レバレジーズ株式会社	4
東京海上日動火災保険株式会社	3
独立行政法人都市再生機構	3
イオンモール株式会社	2
かながわ信用金庫	2
デロイトトーマツコンサルティング合同会社	2
パーソルキャリア株式会社	2
株式会社LITALICO	2
株式会社横浜銀行	2
株式会社良品計画	2
三菱電機株式会社	2
住友生命保険相互会社	2
第一生命保険株式会社	2
野村不動産ソリューションズ株式会社	2
野村證券株式会社	2
渋谷区役所	1
平塚市役所	1
神奈川県庁	1
東京都庁	1
日本年金機構	1

1 名の企業・団体は他に 190 社

理工学部

企　業　名	計
株式会社NTTデータグループ	5
三菱電機株式会社	5
SCSK株式会社	4
富士通株式会社	4
アクセンチュア株式会社	3
伊藤忠テクノソリューションズ株式会社	3
TOPPANホールディングス株式会社	2
株式会社オービック	2
株式会社三井住友銀行	2
株式会社日立製作所	2
積水ハウス株式会社	2
東京電力ホールディングス株式会社	2
日産自動車株式会社	2
本田技研工業株式会社	2
キヤノン株式会社	1
旭化成株式会社	1
伊藤忠商事株式会社	1
株式会社SUBARU	1
株式会社ゆうちょ銀行	1
清水建設株式会社	1

2 名の企業・団体は他に 14 社／1 名の企業・団体は他に 163 社

理工学研究科

企　業　名	計
KDDI株式会社	7
株式会社リコー	6
株式会社NTTデータグループ	5
三菱電機株式会社	5
キヤノン株式会社	4
コニカミノルタ株式会社	4
ソニーセミコンダクタソリューションズ株式会社	4
ソフトバンク株式会社	4
株式会社ニコン	4
株式会社日立製作所	4
日産自動車株式会社	4
NECソリューションイノベータ株式会社	3
TOPPANホールディングス株式会社	3
キオクシア株式会社	3
パナソニック株式会社	3
古河電気工業株式会社	3
日本光電工業株式会社	3
日本電気株式会社	3
富士通株式会社	3
株式会社村田製作所	2

2 名の企業・団体は他に 11 社

就活生から親へのメッセージ

2024 年 3 月卒業者を対象にアンケートを実施しました。
就活生たちのリアルなメッセージをご紹介します。

就職活動中に親にしてもらって嬉しかったこと

- 私自身は、期待されたり心配されたりすると不安になってしまう性格のため、選考状況を深く聞かれず普段通りの生活を送ってもらえたことが有難かったです。一方で、社会人目線の意見を聞きたいと、こちらから相談したときは親身に答えてくれたことが嬉しかった〈文〉
- 面接で落ち続けて心が壊れそうになっていたとき、慰めの言葉をかけてもらったこと〈文〉
- 面接で話すことを一緒に確認してくれたこと。静かに見守り、支えてくれたこと〈文〉
- 就活中は周りと比較したり、ES や面接の結果がきたりで浮き沈みが激しかったのですが、私が話すまで口を出さずに見守っていてくれたことが一番良かったことかなと思います。ストレスが重なって 3 月の大事な時期に熱を出してしまったのですが、その時に母が優しくしてくれたのが嬉しかったです〈経済〉
- 息抜きでカフェに行けるようにギフトカードをもらったこと〈経済〉
- 1 人で集中できる空間を作ってもらったこと〈経済〉
- バイトやめて就活に集中していいよって言ってくれたこと〈経済〉
- 自分が就活中の愚痴をこぼしていた時に、指摘やアドバイスをせずに、ただ黙って聞いてくれていたことがとても精神的に支えになりました〈法〉
- 自分からアドバイスを求めた時にそもそも働くとはなにかについて話し合ってくれたことです。これを自分の中で再確認できたおかげで、納得のいく就職活動をすることが出来ました〈経営〉
- 特別なことはしてもらっていません。いつも通り接してくれたのが結果的に良かったかと思います〈経営〉
- 気分転換に散歩や買い物、昼食に連れ出してくれたこと〈経営〉
- 前向きなアドバイスをいただけたことです。就活最初期に、内定が取れるか悩んでいたところ、母から「もし企業に受からなかったら、その企業とは縁がなかったんだって考えるといいよ」と言われ、内定が取れなくても「この企業とは縁がなかった」と割り切ることが出来ました〈理工〉
- Web 面接が多かったので、家の中の Wi-Fi 環境を整えてもらったり、面接中は音が鳴らないように配慮してもらったこと〈国際〉
- 自分の好きなようにしなと背中を押してもらうことが一番心強かったです〈国際〉
- 何も言わずに、進捗も何も聞かずに見守ってくれた。ただ話を聞いてくれたことが嬉しかったです〈総文〉
- 親の理想や思うことを押し付けずに自分主体でやらせてくれたことがよかった。何かあったらいつでも頼れるという存在感がありがたかった〈総文〉
- 全部終わってから、あの時どうだったの？ と聞いてくれたこと〈総文〉
- " こういった職場で働けたら嬉しいね。意外と向いているんじゃない!？ "（と言ってもらえた）〈社情〉
- とにかくそっとしておいてくれたこと。急かされたり、周りと比べられたり、今の状況を聞かれたりしていたらきっと苦しかったです。こちらが話せる時に聞く姿勢を見せてくれたことがとてもありがたかったです〈教育〉
- 毎日自分のいいところを言ってくれたこと。「絶対大丈夫だから」と声をかけてくれたこと。企業選びや選考準備に関して干渉しすぎなかったこと〈地球〉
- 定期的に状況を伺ってくれる〈コミュ〉

就職活動中に親に言われてつらかったこと

- その業界について偏見を言われたこと〈文〉
- 親の企業選びの軸を押し付けてくること、大手でなければ意味がないと言われたこと〈文〉
- ○○ちゃんは○○企業で～というように周りの人と比較されたこと〈文〉
- 公務員志望だったので併願で受けた民間企業ですが、内定を辞退した民間企業が、親の中でとても気に入ったらしく「公務員じゃなくて○○（辞退した企業）にした方が絶対良かったのにと言ってくることです。就職直前の今でも言われるので、一生言われ続けると思います〈経済〉
- 親は将来の心配から言ってくれたことだと思いますが、業界問わず有名企業を受けなさいと強く勧められました。また、自分がやりたい仕事について聞く耳をあまり持たず、自分が受ける会社について大企業と比べ給与や福利厚生の充実性に乏しいと否定的なことを言われることがありました〈法〉
- 自分が希望していた職種を話した時に「その仕事は○○には合わないよ」と言われたことです〈法〉
- 親の方から念入りに就活の状況を確認されること〈経営〉
- 何も知らないで、企業名だけのバイアスがかかった状態で、とやかく言ってきたこと〈理工〉
- 例年よりも最終面接の結果が来るのが遅かったため、親は私が落ちたと勘違いし、結果が来る前に慰められたこと〈国際〉
- 最終で落ち続けていた時に、そろそろ終わるかなー?と言われたこと〈総文〉
- 報告しているのに、大丈夫なのか聞かれること〈社情〉
- どうだった? という手応えを聞く質問をされたこと。内定をもらった後に就活を続ける選択をした時に、働く気のない企業をなぜ受けるのかと質問されたこと〈教育〉
- 周りの人に内定先を報告するときに、「小さな会社」や「子会社」を強調されたこと〈地球〉

就活生をもつ親へのメッセージ

- 就活生は緊張したり、落ち込んだり、喜んだりと気持ちの起伏が激しいです。そして、この先どうなるのか毎日不安になりながらも、前向きに就活を頑張っています。その為、普段通りに接してくれるだけで、安心して就活に臨むことが出来ると思います〈文〉
- 心配な気持ちは分かりますが、適切な距離感を保っていただくと良いかなと思います。就活はかなりストレスが溜まるので、息抜きができる時間を作ってあげると喜ぶと思います〈文〉
- ダメ出しをされるよりも、そっと見守ってあげてほしいです。大学生なので、高校や大学受験のときのような子どもではありません。なので、何も言わずに見守っていてください。もし、就活生に相談されたらアドバイスしてあげてください。最後にどんな結果でも、よくやったって褒めてください。それだけで、自分頑張ったなって思えます〈文〉
- プレッシャーを感じているのは本人です。どうか責めず、青山学院大学という肩書きに捉われず本人の進みたい道を尊重してあげてください。高い金払ってんだからという言葉は絶対に言わないでください〈経済〉
- 不安を煽るようなことを言うとかなり強いストレスになります。あと、アルバイトをセーブできるように資金援助をしてあげるとより就活に集中できると思います。私の友人は学業とアルバイトと就職活動の両立にかなり苦戦していました〈経済〉
- 両親の反対がありながらも実際にやりたいことに挑戦してみて「自分に合うか否か」を実感しました。私の両親も親心から「○○はこうあるべきだ」と話すことが多いのですが、まずは話し合って本人のやりたいことを尊重してあげることも大切だと思いました〈法〉
- 自分たちの気持ちを尊重した言葉や行動であればなんでも嬉しいので、もし自分たちが困っていたらそういった方向に寄り添ってくれるとすごく心が落ち着きます〈経営〉
- 私は一人暮らしだったため、親からサポートを受けることはあまりありませんでした。しかし、母からかけられた言葉のおかげで就活を乗り切ることが出来ました。もしお子様が就活で悩んでいたら、優しく言葉をかけてお子様のマインドを変化させるといいかもしれません〈理工〉
- 受験と違って就職活動はお金や援助（リクルートスーツを買ってくれた親には感謝しかありません）や親の力はほとんど要らず、子ども自身が将来を考えて行うものなので、ただ見守るだけでいいのではないかと思います〈国際〉
- 就活生は不安を抱えている人がほとんどです。落ちてますます不安になっていたとき、親は「ご縁がなかったんだね、よく頑張ったね」とただ言ってくれました。その言葉に救われ、心が軽くなりました。見守ってあげることが大切だと思います〈総文〉
- ちゃんと上手くやっているか不安だと思いますが、とにかく精神が弱っているので、否定はせずに肯定してあげることが大事だと思います〈社情〉
- 私がたくさんの企業の面接を受け、お祈りメールをもらい自信がなくなり涙する日々も、乗り越えて来れたのは間違いなく保護者のおかげでした。就職というフェーズを迎え、来る社会人としての生活を育んでいくまだまだ大人としてはどこか未熟な就活生を支えてもらいつつ、就活生が決めた将来の選択を尊重してくれると一就活生だった私としても嬉しいです〈教育〉
- あまり心配しなくても、お子様は自分なりに考えてます！ ぜひ 4 年の春頃までは干渉しすぎず見守ってあげてください。辛くなったらきっと SOS を出すはずです。その時には 22 年間の人生でお子様がどれだけ内面的に成長して、どれだけいいところがあるかを伝えてあげてください〈地球〉
- 温かく見守ってくれることが一番です〈コミュ〉

保護者のための就活Q&A

Q：学業成績は就職に影響しますか？

A：学業の充実は、今後の就職を考えた際、影響が大きいと考えます。就職先が決まっていても、単位取得ができずに卒業不可となる場合もあるので、計画的な履修を進めていくことが大切です。一方、学業以外での意欲や行動力をアピールすることも、就職活動では大切になってきます。

Q：大学でゼミにもサークルにも入っていませんが、就職活動に影響はありますか？

A：ゼミや部・サークル活動は必須ではありません。アルバイトや趣味、学業など今までの学生生活の取り組みの中で些細なことでも、工夫した過程やその人ならではの思考をアピールしていきましょう。

Q：インターンシップに参加していないと就職で不利になりますか？

A：不利にはなりませんが、インターンシップ参加者からしか採用しない企業があるのは事実です。夏だけではなく秋から2月頃まで機会があるので、授業に支障のない範囲で参加することをお勧めします。参加することで、自分の興味・関心を知り、企業で働くこと・業務について理解が深まります。留学や体育会活動等で参加できない方は、その活動をやり遂げることも大切です。今しかできない経験を充実させることが、就職活動やその先の糧となります。

Q：就職活動で有利になる資格はありますか？

A：資格が有利になることはありませんが、一定の英語力（例：TOEIC 800 以上）を入社前に必須とする企業もあります。例えば、日商簿記検定（簿記）を勉強すると、企業の財務状況が分かるようになり、ビジネス視点で企業研究を行うことができます。IT 関連企業には、基本情報技術者試験も有効です。学科で取得できる専門資格があれば、企業によって強みとなる場合があります。その他に、営業職は運転免許取得を推奨されますが、内定後に取得で可能とする場合が多いです。

Q：海外留学した場合、就職活動へ影響はありますか？

A：留学・帰国するタイミングや本人次第で影響は変わってきます。オンライン選考を導入する企業が増え、中には最終選考まで全てオンラインで実施する企業もあります。また、留学経験者向けのキャリアフォーラム等も複数開催されています。
出発前に企業の選考スケジュール確認や情報収集、自己分析、業界研究、エントリーシートやウェブテスト対策の準備等を進めておきましょう。留学中は現地の大学での勉強や生活で忙しく過ごすことになりますが、並行して現地でもできる就活準備をしておく必要があります。留学をしただけでは就職活動で有利にはなりません。困難を乗り越えた経験や、留学を通して成長したことを伝えられるようにしておきましょう。

Q：教育実習と就職活動は両立できますか？

A：教育実習期間中に就職活動も並行して行うことは現実的に困難です。民間企業への就職も考えているのであれば、3年生の春から就活準備を始めて、夏のインターンシップに参加しましょう。企業によっては早期選考があり、教育実習の前に内定を得ることも可能です。また、教育実習後の夏以降に採用を継続している企業もあります。

Q：公務員試験対策はいつ頃から始めればよいですか？

A：3年生の4月からが一般的ですが、2年生から早めに始めている人もいます。個人のペースや志望先によって対策に必要な時間は変わってきます。早めにスタートした方が、大学の授業やアルバイト、サークル活動と並行して無理なく進められます。

保護者のための就活Q&A

Q：公務員試験と就職活動は両立できますか？

A：早めに準備を始め、就職活動が本格化する冬までに公務員試験の準備を一通り終えておく必要があります。公務員試験と民間企業の選考の時期が重なる場合があるので、どちらが本命なのかをよく考え、早めに内定が出る企業を受けたり、エントリー企業数を絞ったり、計画的に進めましょう。
また、ウェブテストや自己 PR 動画提出等、民間企業と同じ形式で選考を実施する自治体が増えてきているため、両立しやすい自治体もあります。

Q：地元での U ターン就職はどのように準備したらよいですか？

A：帰省のタイミングで情報収集をすることや、有楽町の交通会館等に地方自治体の東京窓口があり、地元の情報取得や就職について相談ができます。大学とも提携している「地方人材還流促進事業『LO 活』」のウェブサイトでも各自治体の就職イベントや個別相談の予約等の情報を得ることができます。
地方に戻る若者が減少しているため地元企業の採用に積極的で、自治体によっては交通費の補助がある場合があります。各自治体のウェブサイトも確認しておきましょう。

Q：体育会を活かした就職活動はありますか？

A：体育会所属学生のための就活イベントを開催しています。また、個別相談ではエントリーシートの書き方や面接対策で、体育会活動で身に付いた特性を発揮して就職活動に臨めるように支援しています。

Q：子どもがインターンシップや就職活動の状況を全く教えてくれません。

A：すべてを把握しようとするのではなく、負担にならないように、困っていることはないか等を話しかけてみてはいかがでしょうか。本冊子に掲載の「就活生から親へのメッセージ」もご参照ください。

Q：障がいや疾病がある学生の就活支援はありますか？

A：障がいや疾病をお持ちの方の就活は、人それぞれです。障害者手帳を取得して障がい者雇用枠で就活をする方、手帳を持ちながらも一般枠で就活する方、障害者手帳の取得を迷っている方など、さまざまなケースがあります。まずは、学生本人と進路・就職センターの個別相談において、どのような進路を希望しているのかを伺ったうえで、支援方針を検討します。また、学生生活や学業面でも支援が必要という方は、障がい学生支援センターにも相談してください。

Q：内定先が聞いたこともない企業で不安です。

A：まずは、保護者の方もウェブサイト等で企業情報を調べてみてください。その上で、学生本人がどのような基準でその企業を選んだのかを聞いて、本人の価値観を尊重してください。学生とはいえ、これから社会人になっていく大人です。他人から要望や価値観等を押し付けられても、本人のモチベーションが伴わずに早期退職してしまうこともあります。

Q：まだ内定がありません。どうしたらよいのでしょうか？

A：内定時期は業界や企業によって異なります。まずは、進路・就職センターの個別相談、企業説明会、求人紹介セミナーなどのイベントを利用してみるようにお伝えください。大学には青学生積極採用の企業から求人が卒業直前まで届きます。しかし、時期が遅くなると選択肢が減るため、一人で就活の悩みを抱えて立ち止まるときには大学の窓口へ足を運ぶようお勧めください。些細なことでも相談をお受けします。

Q：就活がうまくいかず、卒業延期を考えています。

A：卒業間際まで就活を続け、内定を得る学生もおります。大学の支援を活用するようにお勧めください。
本学には、「卒業延期制度」がありますが、就活の継続での理由は認められません。学修の継続を希望することへの便宜を図ることを目的としています。詳細は、各キャンパスの教務課／学務課にお尋ねください。

大学後援会のご支援により、「保護者対象　進路・就職説明会」を大学公式ウェブサイトにて動画で配信しています。

大学公式ウェブサイト URL ▶ https://www.aoyama.ac.jp/career/parents/

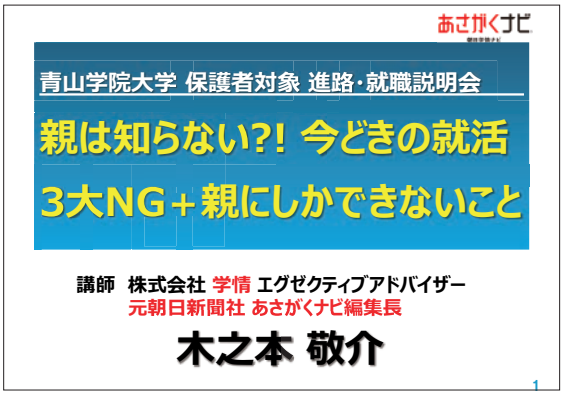
1．ご挨拶

進路・就職センター長（経済学部教授）　宮原　勝一

2．講演「青山学院大学 保護者対象 進路・就職説明会」

講師：株式会社学情　エグゼクティブアドバイザー　木之本　敬介 氏

① こんなに違う！今どきの就活
② 就活最新事情
③ 社会で求められる力と学生生活
④ やってはいけない！親の 3 大 NG
⑤ 親にしかできないこと
⑥ 青学先輩就活生からのメッセージ



＜レジュメ内に掲載されている就活用語＞
BtoB（企業が企業に対して商品やサービスを提供する、企業同士のビジネスのこと）
ES（エントリーシート。選考に応募する際に提出する、企業・団体等が独自に作成した応募様式のこと）
売り手市場（新卒採用の就職活動においては、就職したい就活生よりも、採用したい企業の数が多い状況のこと）
AI 面接（AI が面接官を担う採用の方法で、AI からの質問に応募者が回答する形式）

このガイドブックと動画をご覧いただいた上でのご質問やご相談は、所属キャンパスの担当部署にて電話で承ります。所属学部・学科・学年・お名前をお伝えいただくとスムーズです。

お問い合わせ　※月～金曜　9：30～11：30、12：30～16：30（7月31日まで）

●文学部、教育人間科学部、経済学部、法学部、経営学部、国際政治経済学部、総合文化政策学部
青山キャンパス　進路・就職センター（進路・就職部　進路・就職課）　TEL.03-3409-7846

●理工学部、社会情報学部、地球社会共生学部、コミュニティ人間科学部
相模原キャンパス　進路・就職センター（相模原事務部　進路・就職課）　TEL.042-759-6036

あさがくナビ
朝日学情ナビ

青山学院大学 保護者対象 進路・就職説明会

親は知らない?! 今どきの就活 3大NG＋親にしかできないこと

講師　株式会社 学情 エグゼクティブアドバイザー
元朝日新聞社 あさがくナビ編集長

木之本 敬介

1

講師自己紹介

あさがくナビ
朝日学情ナビ

株式会社学情　エグゼクティブアドバイザー
元朝日新聞社 あさがくナビ編集長

木之本　敬介

- 1986年早稲田大学政経学部卒、朝日新聞社入社。政治部記者、採用担当部長などを経て、「あさがくナビ」（朝日学情ナビ）編集長を10年間務める。「就活ニュースペーパーby朝日新聞」で発信したニュース解説や就活コラム1000本超、「人事のホンネ」などでインタビューした人気企業は約130社にのぼる
- 2023年学情入社。大学等での講義・講演多数。YouTube「あさがくナビ就活チャンネル」続々アップ中。国家資格・キャリアコンサルタント著書に『最強の業界・企業研究ナビ』（朝日新聞出版）

2

今日お話しすること

あさがくナビ 朝日学情ナビ

① こんなに違う！今どきの就活
② 就活最新事情
③ 社会で求められる力と学生生活
④ やってはいけない！親の3大NG
⑤ 親にしかできないこと
⑥ 青学先輩就活生からのメッセージ

3

①こんなに違う！今どきの就活

あさがくナビ 朝日学情ナビ

親世代の就活

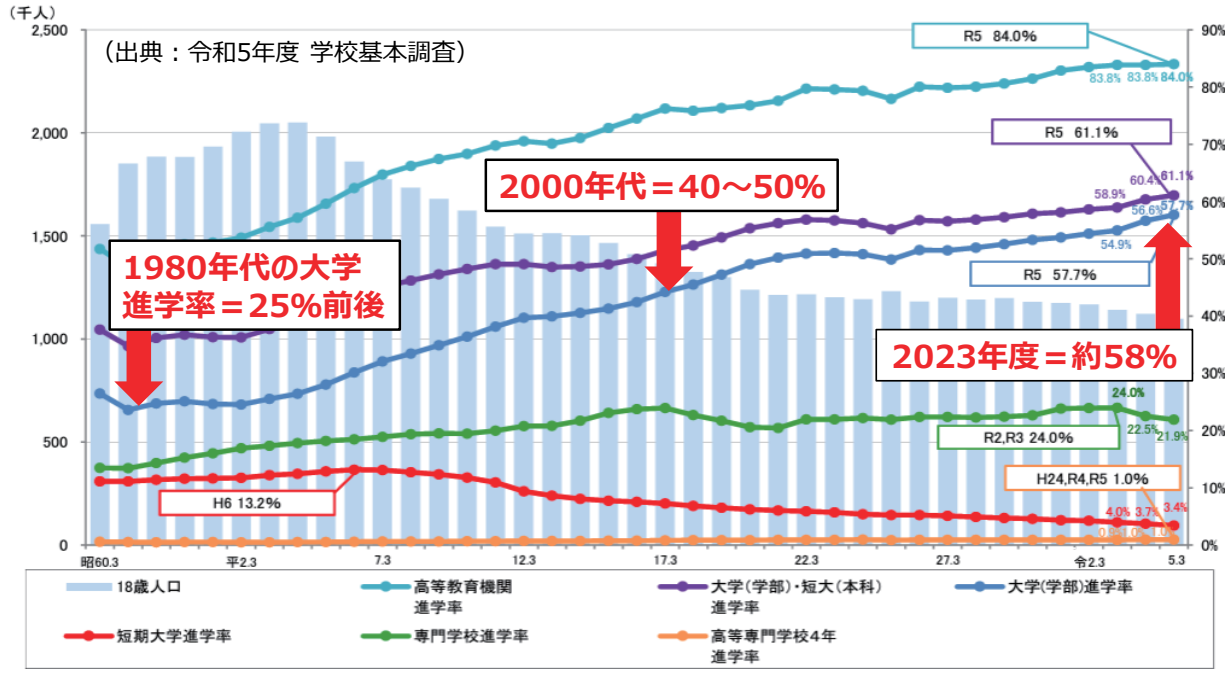
- バブル期～就職氷河期
  - ➡ 売り手市場で青田買い（ハワイ旅行も…）～いきなり氷河期
- 大学生は4人に1人の“エリート”
  - ➡ バブル期には「先輩社員を訪ねたら、その場で内定が出た」なんてウソみたいな話も
- 分厚い就職情報誌のハガキを送付。企業情報は郵送される「会社紹介パンフレット＝紙」だけ。あとはひたすら説明会に参加
- 応募は簡単な履歴書提出でOK
- 企業との連絡手段は電話のみ
- 就活は4年生の春か夏の数カ月間

4

①こんなに違う！今どきの就活

あさがくナビ 朝日学情ナビ

大学全入時代＝同世代の6割 大学生



5

①こんなに違う！今どきの就活

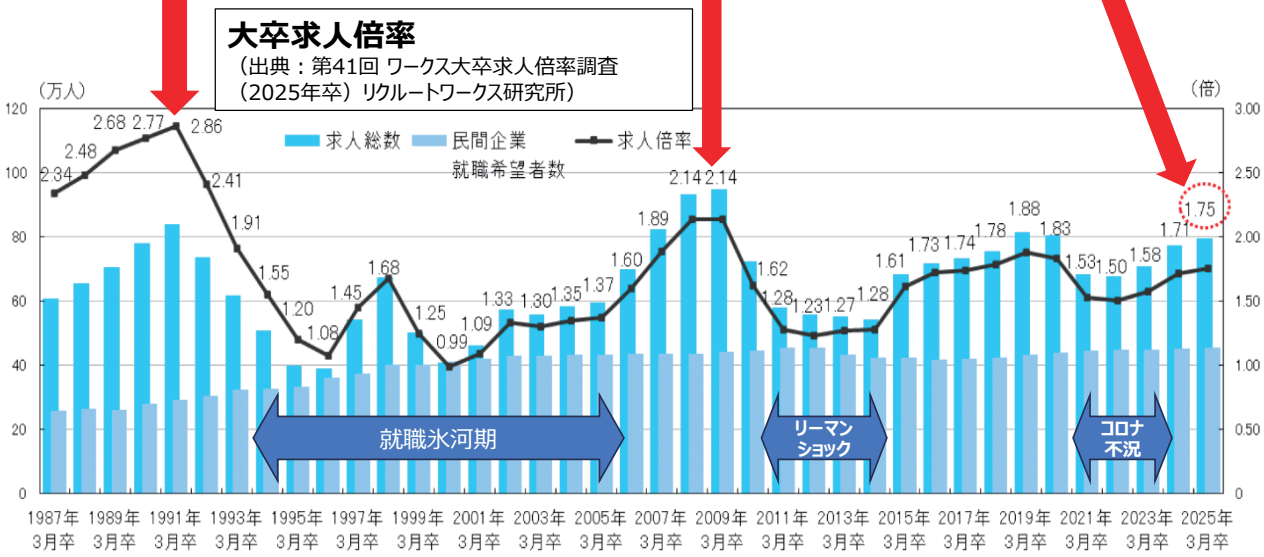
あさがくナビ 朝日学情ナビ

学生1人が座れる椅子いくつ？

バブル期は
学生1人に椅子3個近く

リーマン・ショック前
学生1人に椅子2個強

コロナ不況で1人椅子1.5個
➡1.75個に回復



6

①こんなに違う！今どきの就活

あさがくナビ 朝日学情ナビ

ES（エントリーシート）の功罪

- 各社独自の設問で志望度を測る
- 面接前の書類選考でふるいにかける
- 面接に臨む学生に関する唯一の材料
- 3大テーマ ①自己PR ②ガクチカ（学生時代に力を入れたこと）
  ③志望動機
- 多項目、大量の文字数（1項目200～800字）
- １人数十通・・・書くだけで大仕事！
- 大企業が上位校の学生のみを採用する「指定校制度」を取る中、1991年にソニーが「学校名不問」を掲げて導入。その後広まって2000年代以降ほとんどの企業が実施するようになった

①こんなに違う！今どきの就活

あさがくナビ 朝日学情ナビ

ESの実例

電気機器メーカー

- 自分の適性・セールスポイント
  （200文字以内）
- 今までにもっとも力を入れて取り組んだこと
  （200文字以内）
- 当社への志望動機
  （200文字以内）
- 今後、社会人としてどんなことに挑戦したいか
  （200文字以内）

菓子メーカー

- 継続的取組みまたは挑戦したこと、現在在籍している学校に入学してから、あなたが継続的に取り組み成果を上げたこと（もしくは挑戦していること）は何ですか？（学内・学外活動問わず）あなたの特徴を活かせた体験も併せて記入して下さい。(600字以内)
- あなたの長所を記入して下さい。(100字以内)
- あなたの短所を記入して下さい。(100字以内)
- あなたが菓子メーカーで働きたいのはなぜですか？また当社で働きたいのはなぜですか？“菓子への熱意”“当社への思い”をエピソードなどを交えて自由に記入して下さい。(600字以内)
- ホームページを読んで印象に残ったこと。ホームページ内コンテンツ「新卒採用情報」の中で、あなたにとって印象深かった内容は何ですか？ その理由も併せてお答え下さい。(200字以内)

①こんなに違う！今どきの就活

あさがくナビ 朝日学情ナビ

選考の流れ（200人採用予定の大手人気企業の例）

WEBエントリー（あさがくナビや企業の採用HP）	25000人
ES提出＋SPIなど適性検査	10000人
書類選考通過	4000人
１次面接通過（グループディスカッションも）	2000人
２次～最終面接通過	300人
内々定！	250人

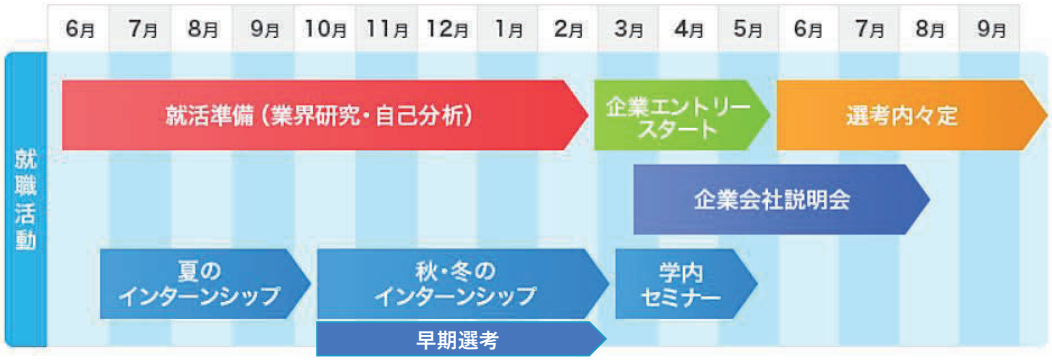
人気企業は100倍超もざら 大学入試と桁違い！

9

①こんなに違う！今どきの就活

あさがくナビ 朝日学情ナビ

3年3月解禁ルール…実態は3年夏～丸1年



- 3年生夏 インターンシップ（職業体験）で事実上就活スタート
- 秋～冬 インターン開催多数 IT系・外資・ベンチャーは選考本番、春までに内々定
- 3月1日 ルール上エントリー開始、会社説明会解禁、ES提出
- 4年生3～5月 面接～内々定のピーク
- 6月 ルール上面接・内々定解禁
- 7～9月 中小選考～内々定
- 10月1日 内定式
- 学生を採りきれない企業の採用は年明けまで続く…

10

①こんなに違う！今どきの就活

あさがくナビ 朝日学情ナビ

トップ大学の就職企業の顔ぶれ様変わり

(青学生の就職先)

【2007年度】
①みずほ銀行（46人）
①三井住友銀行（46人）
③東京海上日動火災保険（36人）
④損害保険ジャパン（32人）
⑤全日本空輸（28人）
⑥三菱東京UFJ銀行（26人）
⑦インテリジェンス（24人）
⑦大和証券（24人）
⑨野村證券（23人）
⑩神奈川県小学校（21人）

【2023年度】
①日本航空（28人）
②アクセンチュア（23人）
②レバレジーズ（23人）
④ジェイシービー（22人）
④富士通（22人）
⑥三井住友銀行（21人）
⑦全日本空輸（19人）
⑧NTTデータグループ（18人）
⑧ベイカレント・コンサルティング（18人）
⑩日本生命保険（17人）

銀行・証券 ➡ コンサル・IT・IT系メーカー・航空

11

①こんなに違う！今どきの就活

あさがくナビ 朝日学情ナビ

【親の時代】	【今どき】
● 大学生は4人に1人の“エリート”（卒業生37万人）	➡ 大学全入で同世代の6割に（59万人、1.5倍超に）「大卒ブランド」はもう存在しない
● バブル～就職氷河期	➡ コロナ禍経て「売り手市場」復活
● 簡単な履歴書だけ	➡ 各社独自のES、膨大な文字量
● 情報誌・ハガキ	➡ WEBで大量エントリー、たくさん落ちる
● 連絡手段は電話のみ	➡ メール・SNSなど多様に。使い分け必須
● 春か夏の3カ月ほど	➡ 3年の夏ｲﾝﾀｰﾝｼｯﾌﾟから丸1年の長期戦
● 銀行・証券・メーカー人気	➡ コンサル・IT系・IT系メーカー・航空

今の就活は親世代の就職活動とは別物

だから…売り手市場でも楽な就活はない！

12

②就活最新事情

あさがくナビ 朝日学情ナビ

そもそもインターンシップって？

- 企業などでの**就業体験**。実際の仕事やグループワークで働くイメージを持ち、仕事選びのヒントに。会社や仕事を知ることで**ミスマッチを防ぐ**。コロナ禍以後WEB開催もある
- 数カ月の長期インターンシップで適性を判断して採用するのが欧米流。日本では数日から10日間ほどが主流だが、有給で数カ月の長期間や大学の単位を得られるものもある
- 「3年の3月就活解禁」が固定化した10年近く前から、企業は**早期に学生と接触**できるインターンシップを競って実施するように
- 人気企業のインターンシップには応募が殺到。**ES＋面接**と本番並みの選考に。枠が小さいため**本選考以上に狭き門**

13

②就活最新事情

あさがくナビ 朝日学情ナビ

25卒から「採用直結インターンシップ」解禁！

- インターンシップは「キャリア教育の一環」として採用直結は禁止されてきたが、ルール変更で25卒採用から**インターンシップ参加学生の情報を採用選考に利用できる**ように

キャリア形成支援活動の4類型　（出典：採用と大学教育の未来に関する産学協議会 ）

		タイプ1：オープン・カンパニー ※オープン・キャンパスの企業・業界・仕事版を想定		
類型				
対象		学部生・大学院生向け（学年を問わず）		
主たる目的	学生	企業・業界・仕事を具体的に知る		
	大学企業	企業・業界・仕事への理解促進		
類型		タイプ2：キャリア教育（プレ・インターンシップを含む）	タイプ3：汎用的能力・専門活用型インターンシップ	タイプ4（試行）：高度専門型インターンシップ ※試行結果を踏まえ、今後判断
対象		学部生（主に低学年）向け	学部生（主に高学年）・大学院生向け	大学院生向け
主たる目的	学生	自らのキャリア（職業観・就業観）を考える	その仕事に就く能力が自らに備わっているか見極める	自らの専門性を実践で活かし、向上させる（実践研究力の向上等）
	大学企業	能力開発／キャリア教育	マッチング精度向上／採用選考を視野に入れた評価材料の取得	今後拡大が見込まれるジョブ型採用を見据えた産学連携の大学院教育

- **インターンシップ**と呼べるのは**タイプ3・4のみ**
- 「**5日間以上**」「半分超を就業体験」などが条件

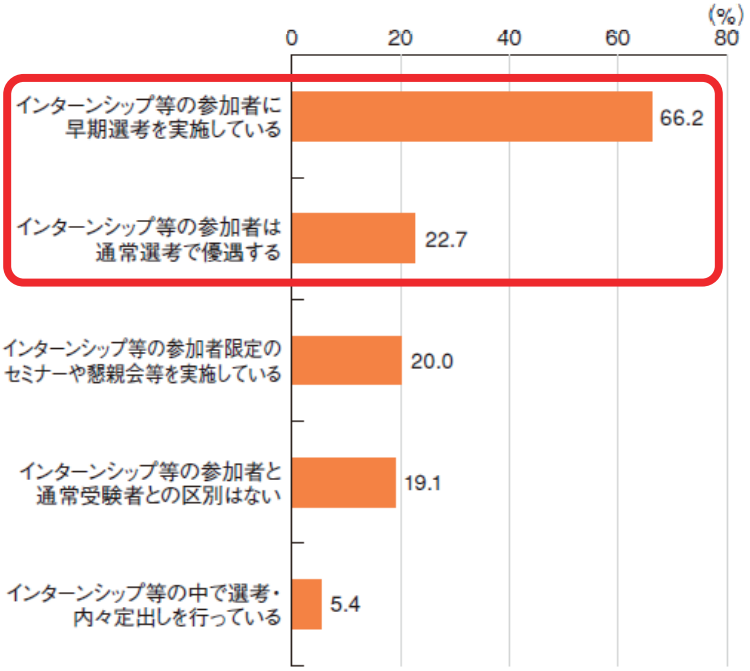
しかし…

14

②就活最新事情

オープン・カンパニーからの早期選考が多数

- コスト・人手がかかる「5日間以上」等の条件を満たすインターンシップ実施企業は2割に満たない
- 一方で「参加者に早期選考を実施」する企業が3分の2。「通常選考で優遇」含めると9割に
- 「インターンシップ＆オープン・カンパニー➡早期選考」の早期選考フローが定着



（出典：学情「2025年卒 採用動向調査レポート」）

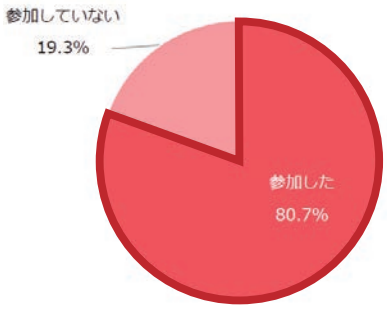
15

②就活最新事情

3年夏に就活スタート➡早期化＋長期化

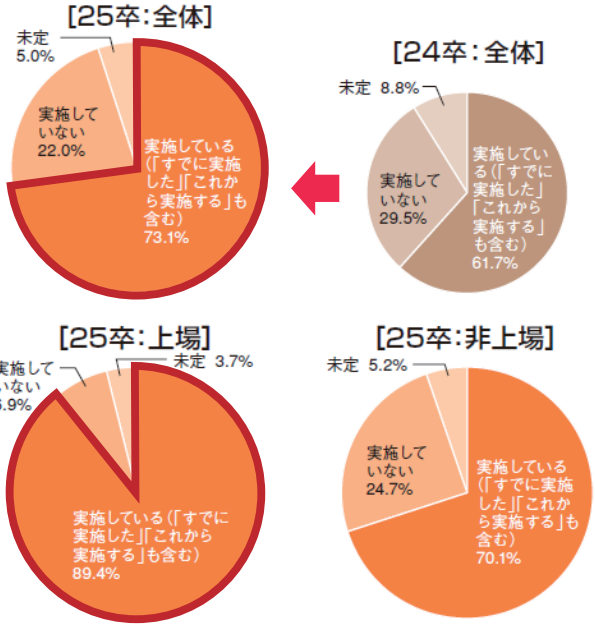
- 25卒採用でのｲﾝﾀｰﾝｼｯﾌﾟ等実施企業7割超、上場企業は9割
- 学生の8割が参加、平均8.6社に
- 一部人気企業が「4年生の6月面接解禁」を順守。早期化＋長期化で就活は丸1年続く！

25卒インターンシップ等への学生の参加率



（出典：学情「2025年卒 就職意識調査レポート」）

インターンシップ等実施企業の割合



（出典：学情「2025年卒 採用動向調査レポート」）

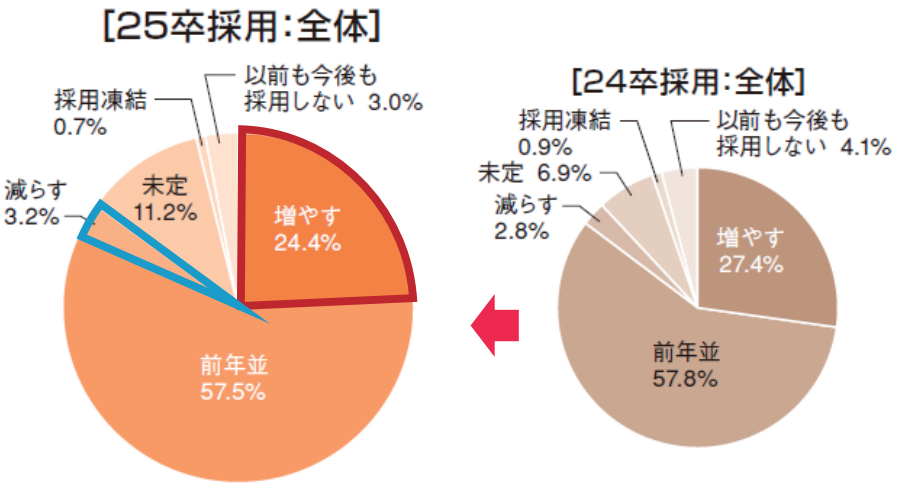
16

②就活最新事情

あさがくナビ 朝日学情ナビ

全業種で採用意欲高く「売り手市場」に

- 脱コロナ、円安などで企業業績回復。25卒採用予定数を「増やす」が24.4%。「減らす」の3.2%を大きく上回る
- 前年度に続き全業種で「増やす」が大きく上回る
- 増やす比率
  1位「旅行・ホテル・ レジャー・フード ビジネス」
  2位「百貨店・ストア・流通」
- インバウンド需要で復活



（出典：学情「2025年卒 採用動向調査レポート」）

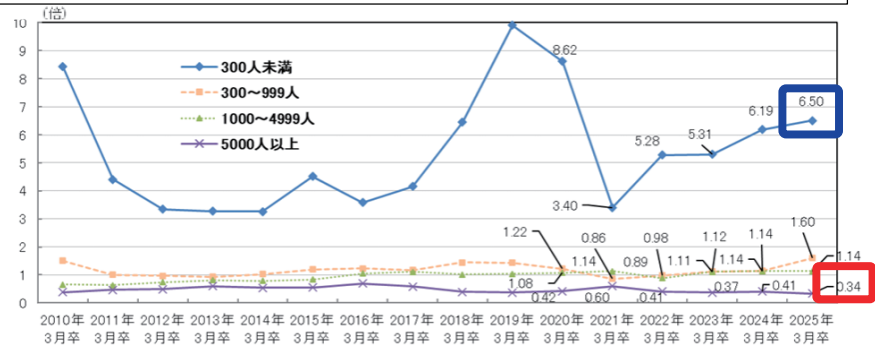
②就活最新事情

あさがくナビ 朝日学情ナビ

売り手市場の落とし穴！

従業員規模別求人倍率（出典：出典：第41回 ワークス大卒求人倍率調査（2025年卒）リクルートワークス研究所）

- 5000人以上の大企業の大卒求人倍率0.34倍。3人に椅子1個
- 中小企業は人手不足



- 流通業、建設業は深刻な人手不足
- 金融業、サービス・情報業は企業優位「買い手市場」。3～4人に椅子1個

人気業界・企業だけにエントリーしていると厳しい

業種別求人倍率（出典：同）

全体	1.75倍
建設業	9.35倍
製造業	2.07倍
流通業	16.21倍
金融業	0.23倍
サービス・情報業	0.36倍

②就活最新事情

あさがくナビ 朝日学情ナビ

コロナ後もオンライン面接定着

- コロナ禍でオンライン（WEB）説明会・面接が一気に普及
- 脱コロナで対面が復活したが、WEB選考は互いに雰囲気や伝えたいことを「体感」できない一方、効率化や地方の学生が参加しやすいなど、企業・学生双方にメリットも
  ➡オンライン＋対面の「ハイブリッド型」が標準に。学生は両方に対応する必要がある
- コロナ禍の生活で「ガクチカに書くことがない」と悩む学生が急増➡学業重視を打ち出す企業も増加
- 動画選考（1分自己PRなど提出）、AI面接も盛ん

②就活最新事情

あさがくナビ 朝日学情ナビ

増える職種別採用　転職も当たり前に

- 「新卒一括採用・終身雇用・年功序列」
  ＝日本型雇用3点セットが崩れ始めた
- 新卒一括の総合職採用➡グローバル化・デジタル化による国際競争で見直し
  ➡職種別（ジョブ型）採用拡大
- 職種や勤務地が希望通りにいかない
  「配属ガチャ」を嫌う今の学生のニーズにも合致
- 特にIT人材、データ・サイエンティスト、商品開発・マーケティング人材等で競争激化
- 終身雇用制度➡人手不足で転職が当たり前に

（出典：24年4月8日日経新聞）

- 24年度新入社員意識調査「就職先の会社でいつまで働きたいか」（東京商工会議所）
  ➡「定年まで」（21.1%）、10年前（35.1%）から激減
  ➡「チャンスがあれば転職」（26.4%）、10年前（11.9%）の倍以上に
- セカンドキャリアを視野にファーストキャリアを選ぶ学生も増加

②就活最新事情

あさがくナビ 朝日学情ナビ

多様化する採用方法

- **ダイリク（ダイレクトリクルーティング）、スカウト型**
  学生が自分の情報を登録、関心を持った企業側から学生に接触する仕組み。
  学生から企業にアプローチする就職情報サイトとは逆で、近年利用が急増
- **就職エージェント**
  学生一人ひとりに専任のキャリアアドバイザーが付き、希望や適性に合った企業を紹介。転職では一般的な方式
  ※学生は無料で利用できるが、業者は成功報酬方式のため強引に企業を紹介される例もあるといわれ、見極めが必要
- **オヤカク・オヤオリ**
  企業が、学生の親が入社を承諾するか確認する「オヤカク」
  親向けの企業説明会（オリエンテーション）が「オヤオリ」
  知名度の低い新興・中小企業などが、親の反対による内定辞退を避けるために行う。就活生の親の半数超がオヤカクを受けたとの調査結果も

③社会で求められる力と学生生活

あさがくナビ 朝日学情ナビ

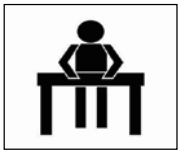
社会人基礎力（出典：経済産業省「社会人基礎力」）

経済産業省が主催した有識者会議により、職場や地域社会で多様な人々と仕事をしていくために必要な基礎力を「社会人基礎力（＝3つの能力・12の能力要素）」として定義

前に踏み出す力（アクション）
～一歩前に踏み出し、失敗しても粘り強く取り組む力～

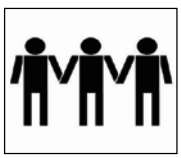
- 主体性：物事に進んで取り組む力
- 働きかけ力：他人に働きかけ巻き込む力
- 実行力：目的を設定し確実に行動する力

考え抜く力（シンキング）
～疑問を持ち、考え抜く力～



- 課題発見力：現状を分析し目的や課題を明らかにする力
- 計画力：課題の解決に向けたプロセスを明らかにし準備する力
- 創造力：新しい価値を生み出す力

チームで働く力（チームワーク）
～多様な人々とともに、目標に向けて協力する力～



- 発信力：自分の意見をわかりやすく伝える力
- 傾聴力：相手の意見を丁寧に聴く力
- 柔軟性：意見の違いや立場の違いを理解する力
- 情況把握力：自分と周囲の人々や物事との関係性を理解する力
- 規律性：社会のルールや人との約束を守る力
- ストレスコントロール力：ストレスの発生源に対応する力

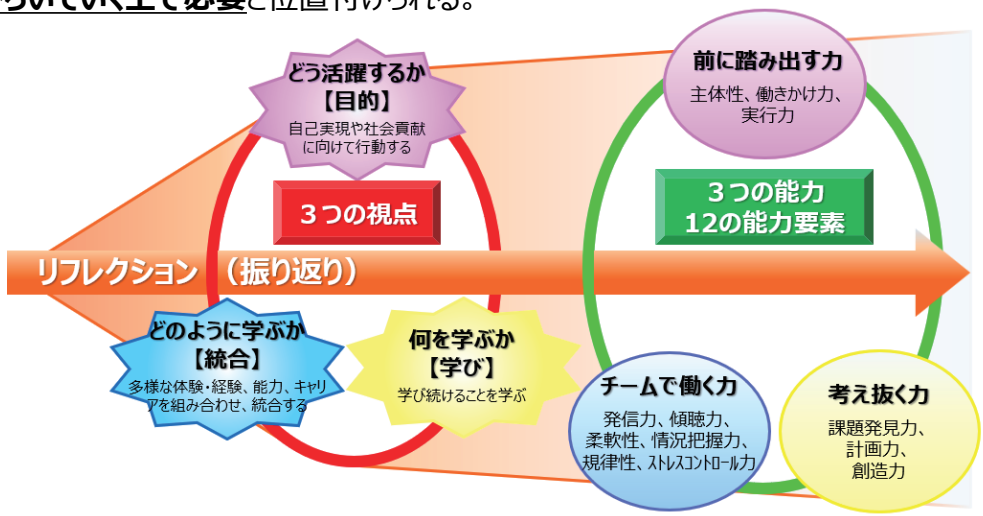
③社会で求められる力と学生生活

あさがくナビ 朝日学情ナビ

社会人基礎力（出典：経済産業省「社会人基礎力」）

「人生100年時代の社会人基礎力」とは

「人生100年時代の社会人基礎力」は、**これまで以上に長くなる個人の企業・組織・社会との関わりの中で、ライフステージの各段階で活躍し続けるために求められる力**と定義され、社会人基礎力の３つの能力／12の能力要素を内容としつつ、**能力を発揮するにあたって、自己を認識してリフレクション（振り返り）しながら、目的、学び、統合のバランスを図ることが、自らキャリアを切りひらいていく上で必要**と位置付けられる。

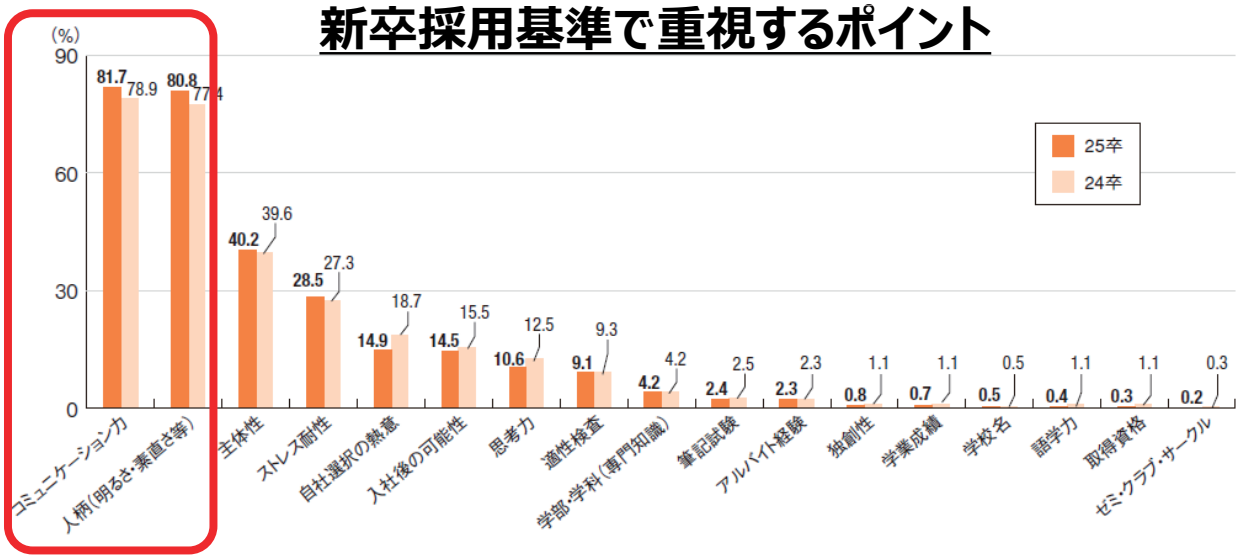


③社会で求められる力と学生生活

あさがくナビ 朝日学情ナビ

企業が求めるのはコミュ力と人柄

新卒採用基準で重視するポイント



（出典：学情「2025年卒採用動向調査レポート」）

③社会で求められる力と学生生活

あさがくナビ 朝日学情ナビ

「周りを巻き込む力」がポイント

- 仕事で必要なコミュ力は「すぐ仲良くなれる」とは違う
  世代・立場・価値観・意見、ときに国籍の異なる人たちをまとめる力
- 多くの仕事はチーム作業で、企業はチームワークを重視する。「ひとりで成し遂げた」は立派だが、多くの企業は「一匹狼」を求めていない
- 採用担当者がそろって口にするのが「周りを巻き込む力」サークル、ゼミ、アルバイト、ボランティアなど何でもOK単に「頑張った」「成し遂げた」ではなく、チーム、グループなど、周りとの関わりを意識してアピールしよう

（出典：就活ニュースペーパー「人事のホンネ」から）

25

③社会で求められる力と学生生活

あさがくナビ 朝日学情ナビ

「結果」より「過程」

- 将来活躍する人材を見出すのがポテンシャル採用だが、見極める材料は、夢や希望でなく、過去の経験しかない。だから、企業は「学生時代に力を入れたこと」（ガクチカ）を最も重視する。「未来」を知るために「過去」を聞く
- 経験の大きさは関係ない！ 学業・部活・サークル・アルバイト・ボランティア…何でもいい。打ち込んだ経験が大事。これだけは懸命に取り組んだと語れることがあるか
- 何をしたかより、「なぜ」「どのように」、どう工夫して、どう成長したか。どう困難を乗り越えたか。「結果」より「過程」（プロセス）が大事
- 幼少期から振り返る会社も

（出典：就活ニュースペーパー「人事のホンネ」から）

26

3大NG ①過保護

ある採用担当部長の実体験…

- 「うちの子はとてもいい子なんですよ。どうして内定の連絡が来ないんですか？」
- 締切日に親がESを企業へ持ち込む
- 親から切々と訴える手紙が……

親が会社と直接接触 ➡ 基本的にNG！

就活は社会人の入口。「自立できていない」「甘やかされて育った」…と判断される

3大NG ②過干渉

「今日はどこの面接？」「どうだった？」「そんな聞いたことない会社やめなさい」「（CMを見て）この会社受けたら？」「公務員になりなさい」「営業向いてないんじゃない？」……

- **細かなチェック、露骨な関心、時代錯誤のアドバイス、無神経なひと言、とくに否定的な発言にお子さんは傷つき悩む……**
- **中でも価値観の押しつけは要注意！**
- **本人が納得せず、親の意向で就職したら……仕事がしんどいときに踏ん張れず早期離職にもつながる**

④やってはいけない！親の3大NG

あさがくナビ 朝日学情ナビ

3大NG ③無関心・無知

今の就活は本当に大変で、「売り手市場」でも楽な就活など存在しない。ひとりで乗り切るには過酷なシステム。落ちる度に「自己否定された」と精神的に追い詰められる学生も。興味を示さず、「好きにしたら」はやめましょう

では、どうしたらいい？

- 大いに関心を持ち、今どきの就活を知る
- 陰でサポートし、困っているようなら話を聞く
- 頼まれれば積極的に手助けを！

29

⑤親にしかできないこと

あさがくナビ 朝日学情ナビ

就活を機に親子で対話を！

- 就活は親子対話のよい機会。まずは就活にどう関わってほしいか、放っておいてほしいのか、話し合う
- 「アピールする長所が見つからない！」学生も
  ➡自己分析の手伝い。子の長所を本人以上に知っているのが親！
- 長く厳しい就活、落ち続け自信喪失、心が折れる学生も
  ➡話を聞き精神的な支えに。否定せず前向きな言葉をかけてあげましょう
- ESチェック、面接練習も
  ＊ただし求められたら。押しつけはNG
- スーツ・バッグ・靴、交通費、通信費…就活には意外にお金がかかる。金銭的な援助もお忘れなく！

30

⑤親にしかできないこと

あさがくナビ 朝日学情ナビ

求められれば…企業選びのお手伝いも

- 先輩社会人、企業人として情報提供。会社・仕事選びのサポート・アドバイス（業界・会社・仕事の話、企業人紹介）
- 大学受験の競争率は数倍～10倍ほどだが、採用試験の人気企業は100倍超もざら。有名大企業にしか知らず視野が狭い学生が多い➡人気企業ばかりにエントリーしていると早々に全滅しかねない
- 企業を知名度・大きさで選ばない。日本には一般には有名でない優良企業がたくさんある！

①BtoB（企業間取引）企業に目を向ける（上場企業の6割はBtoB）
②中堅・中小企業に視野を広げる（日本企業の99.7%は中小企業）

- 親こそ、有名大手にこだわらず、お子さんの希望に沿う優良企業を調べるなど、情報提供を

31

⑥先輩就活生からのメッセージ（まとめ）

あさがくナビ 朝日学情ナビ

- プレッシャーをかけたり、細かい状況確認や干渉をしたりせず、子どもを信じて優しく見守ってほしい
- 口を出さず寄り添姿勢で、求められたら積極的に相談に乗ってください
- 否定的なことは言わずに肯定し、前向きなアドバイスを心がけてください
- お子さんの人生の選択。本人の考えを尊重し後押しを
- 大手志向など親の価値観を押し付けない
- 必要に応じて、業界・企業などの情報提供をしてほしい
- 資金援助、気分転換、おいしい食事がうれしい
- ただし、自分で動けるかのんびりタイプか、どんな親子関係かによって対応は千差万別。お子さんに向き合って考えて

32

あさがくナビ
朝日学情ナビ

ご清聴ありがとうございました！

最後に、先輩内定者のひとこと……

「子どもの一番の味方であることを
伝えてください。
応援してくれている人がいると思うと、
それだけで自信につながります」

あさがくナビ元編集長
学情 エグゼクティブアドバイザー
木之本敬介

33

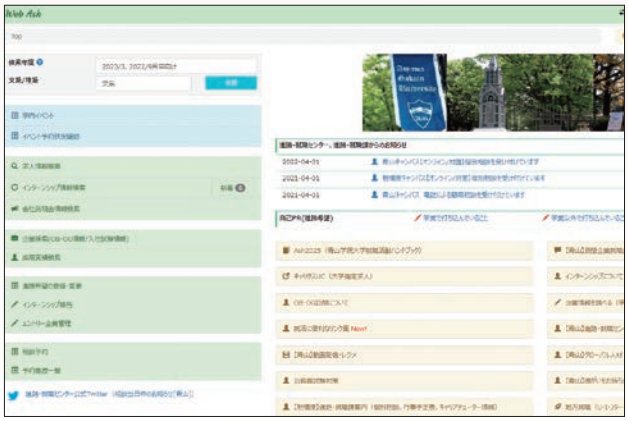
進路·就職センターについて

●個別相談

進路・就職センターでは、一人ひとりが納得のいく進路決定ができるよう、個別相談に力を入れて取り組んでいます。利用件数は年間1万 5,000 件を上回り、青学生の2人に1人が利用しています。対面またはオンラインでの相談が可能で、予約も Web Ash で受け付けています。

●Web Ash

「Web Ash」は青学生専用の進路・就職支援システムです。求人情報、会社説明会情報、内定を得た先輩の活動執告書やインターンシップ情報など、進路・就職センターに集まる最新情報を掲載しています。



個別相談予約やセミナー情報もこちらから

●オリジナル冊子

オリジナル冊子として就職活動に必要な情報と機能がコンパクトに詰め込まれた、就活手帳『Ash 青山学院大学就職活動ハンドブック』や『Career Design Book』を発行しています。

就活手帳は、4月中旬に
学部3年生・大学院1年生へ送付しました。

学部入学時、全員に送付しました。
4年間の学生生活をどう過ごすか、
各学部の先輩方の体験談も掲載しています。

●資料室／資料コーナー、防音ブース

新聞、雑誌、就職活動に役立つ参考書や資料が充実しています。PC では、OB・OG 名簿、就職アドバイザーの情報を検索でき、OB・OG 訪問に活用できます。

選考時のオンライン面接で使用できる防音ブースを各キャンパスに設置し、集中して選考に臨むことができます。

●学生支援に関する方針

青山学院大学は、「青山学院教育方針」および「青山学院大学の理念」を実現するため、すべての学生が学生生活を通して豊かな人間性を涵養し、学生の資質および能力を十分に発揮させることを目的として学生支援に関する方針を決める。

●進路支援

1）学生の多様な進路に対応し、卒業後までを見通した柔軟で的確なキャリア・サポートを目指す。
2）卒業後に自立した人間として、仕事を通じて社会に貢献するために、「学生が納得のできる進路選択」を目指して体系的に支援する。

Q 成績は就職に
影響しますか？

Q 公務員試験と就活は
両立できますか？

Q Uターン就職を
するには？

Q 海外留学の
就活への影響は？

【青山学院スクール・モットー】

地の塩、世の光

The Salt of the Earth, The Light of the World

（マタイによる福音書 第５章 13 ～ 16 節より）